

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 6 年 8 月 6 日(2024.8.6)

【公開番号】特開 2024-59980(P2024-59980A)  
【公開日】令和 6 年 5 月 1 日(2024.5.1)  
【年通号数】公開公報(特許)2024-080  
【出願番号】特願 2024-33643(P2024-33643)  
【国際特許分類】

A 61 J 3/00(2006.01)

G 16 H 20/10(2018.01)

【F I】

A 61 J 3/00 310 K

G 16 H 20/10

10

【手続補正書】  
【提出日】令和 6 年 7 月 25 日(2024.7.25)  
【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

処方データに含まれる薬品識別情報とコード読取端末により読み取られる薬品識別情報とが一致するか否かを判断する第 1 処理部と、

前記第 1 処理部による判断が実行されたときの前記コード読取端末のユーザーを識別可能なユーザー識別情報を前記薬品識別情報と対応付けて記憶する第 2 処理部と、

一つの前記処方データに含まれる複数の前記薬品識別情報に対応付けて複数のユーザーの前記ユーザー識別情報が記憶されている場合は、前記第 1 処理部により前記判断が行われた前記薬品識別情報を、当該薬品識別情報に対応する前記ユーザーを識別可能な特定識別情報と共に出力する第 3 処理部と、

30

を備える支援システム。

【請求項 2】

前記特定識別情報は、ユーザーごと又はユーザー種別ごとに予め設定された色分け、マーク、番号である、

請求項 1 に記載の支援システム。

【請求項 3】

前記第 3 処理部は、前記処方データに前記第 1 処理部による判断が未完了の薬品識別情報が含まれている場合には、当該未完了の薬品識別情報を識別可能に出力する、

40

請求項 1 又は 2 に記載の支援システム。

【請求項 4】

処方データに含まれる薬品識別情報とコード読取端末により読み取られる薬品識別情報とが一致するか否かを判断する第 1 ステップと、

前記第 1 ステップによる判断が実行されたときの前記コード読取端末のユーザーを識別可能なユーザー識別情報を前記薬品識別情報と対応付けて記憶する第 2 ステップと、

一つの前記処方データに含まれる複数の前記薬品識別情報に対応付けて複数のユーザーの前記ユーザー識別情報が記憶されている場合は、前記第 1 ステップにより前記判断が行われた前記薬品識別情報を、当該薬品識別情報に対応する前記ユーザーを識別可能な特定識別情報と共に出力する第 3 ステップと、

50

をプロセッサに実行させるためのプログラム。

10

20

30

40

50